

# あいさつ運動の好事例

瀬戸内市立美和小学校

(児童数47名 教職員数13名)

学校・家庭・地域をつなぐ、あいさつ運動  
～ 学校・家庭・地域連携の取組 ～

## アピールポイント

毎月第一火曜日、本校校門で、学校支援ボランティア、PTA（輪番）、教職員が参加するあいさつ運動を行っています。

毎回20名前後の大人が47名の児童を気持ちのよいあいさつで迎えています。学校・家庭・地域がつながる気持ちのよいひとときとなっています。

## 実際の様子



## 取組の概要

### ■児童生徒の実態

素直で純朴な児童が多い。自分から進んで、気持ちのよいあいさつができる児童が増えつつある。

### ■活動内容

学校支援ボランティアとPTA（輪番）によるあいさつ運動（毎月第1火曜日）  
児童会によるあいさつ運動（6月、12月にそれぞれ1週間）

### ■取組の参加メンバー

学校支援ボランティア、保護者、教職員、児童会運営委員会等

### ■成果・効果

保護者、地域、教職員等の大勢の大人が、子どもたちを迎えるので、子どもたちは、見守られているという安心感をもち、落ち着いて学校生活をおくっている。

家庭、地域、学校が連携して、子どもたちを育てようとする気運が高まっている。